

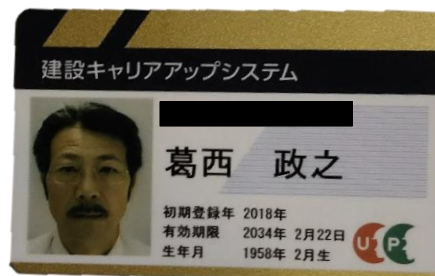
〈建設キャリアアップシステム登録推進・窓口開設情報 ④〉

2018年9月21日

本部建設キャリアアップシステム担当発

①葛西中執（大田支部）にゴールドキャリアカードがきました！

登録基幹技能者である大田支部の技対担当中執の葛西さんは5月上旬に技能者登録し、「カードが来たら、見せるよ」としていました。9月16日、第34回全国青年技能競技大会の見学ツアーに参加し、大会会場（ひたちなか市総合運動場体育館）で本部書記局に見せてくれました。カードといっしょに説明書も同封されていました。



渡辺本部副委員長も7月にネットで登録申請をしましたが、9月7日に、遅れているとの詫び状が振興基金より送付されてきました。

全建総連によると、8月末現在の振興基金への登録申請受付状況は、技能者登録約4200件、事業者登録約4000件となっている

ようで、申請完了後1カ月程度でカードやID認証を送るとしていましたが、作業が遅れていることから詫び状が送られています。

②東京土建本部ホームページ ドンネットを見てください！

建設業振興基金のHPには、登録手続きのガイダンス動画（手続き概要5月28日、ネット申請編6月13日、ネット代行申請8月1日にUP）があります。東京土建ドンネットでは8月中旬にリンクし、本部ホームページから動画を見られるようにしてありますので、キャリアアップコーナーから入って見て下さい。また、職業能力評価基準案も完成している8職種についてリンクし、見られるようにしてあります。職種別、レベル別に必要となる資格や技能が記載されていますので、参考にして下さい。

③学習会講師に本部林書記がデビュー、活躍！

本支部のシステムに関する学習会講師は、いままで山本技術センター事務局長や近藤書記次長や産対・組織の一部の専従常任中執等が行ってきましたが、世田谷支部の学習会（4/14）で山本事務局長の講演を聴講した林孝枝書記（CCUS・技対担当）が講師デビュー。9月2日の荒川支部「夏の大学習会」で74人、9月15日の夜には10人参加の西多摩支部山梨分会の学習会で講師をしました。書記になって3年目、たくさんの仲間の前で話をするのは大変心配だったそうですが、資料を読み込んで準備し講師をやりこなすことができ質問にも答え、仲間の反応は好評のようでした。支部の皆さん、あたたかく迎えていただきありがとうございました。

学習会は9月9日までに34支部55回開催で2621人が参加。開催予定も引き続き多数あり、次号以降で各支部の学習の様子もお知らせしていきます。

以上